帯域阻止フィルタ・1880–1920 MHz

DC–1870 MHzおよび1930–4000 MHzの両通過帯域で、挿入損失は3 dB以下です。2つのコネクタは筐体の同じ端面にあります。

RF 特性

項目	値
阻止帯域	1880–1920 MHz
阻止帯域減衰量	≥70 dB (1880–1920 MHz)
低域側通過帯域	DC–1870 MHz
高域側通過帯域	1930–4000 MHz
通過帯域挿入損失	≤3 dB (DC–1870 MHz / 1930–4000 MHz)
通過帯域 VSWR	≤1.8 (DC–1870 MHz / 1930–4000 MHz)

設計定格

項目	値
電力容量	150 W (設計保証)

代表測定値

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
1800 MHz	-0.26	1.14
1850 MHz	-0.4	1.17
1870 MHz	-2.11	1.28
1875 MHz	-15.48	18.74
1880 MHz	-77.50	30.4
1885 MHz	-86.13	33.73
1890 MHz	-93.99	30.82
1900 MHz	-87.46	36.45
1910 MHz	-91.78	43.5
1915 MHz	-77.60	38.7
1920 MHz	-87.31	47.64
1925 MHz	-18.76	21.73
1930 MHz	-2.11	1.31
1950 MHz	-0.43	1.34

代表測定値

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
2000 MHz	-0.35	1.3

機械・インターフェース仕様

項目	値
RF コネクタ	N-K
コネクタシェル材質	304 ステンレス鋼
RF インピーダンス	50 Ω
表面処理	黒色焼付塗装
本体長さ	300 mm
本体幅	72 mm
フランジ下面から筐体上面までの高さ	<55 mm
フランジ外縁間の長さ	320 mm
取付長穴の数	4
取付長穴の幅	4.5 mm
同一長穴の両端円弧の中心間距離	10 mm
長手方向の長穴中心間距離	310 mm
幅方向の長穴中心間距離	50 mm
コネクタ中心間距離	34 mm
側面図における筐体上端からRF軸までの距離	10 mm

取扱いと取付け

2つのRFコネクタは筐体の同じ端面にあります。 製品表面の清掃時に、製品を洗浄液へ浸漬しないでください。製品全体の温度が 125 °C を超える条件では、注文前に LCRF へご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。